神
GOD
iv
～賛美～

著者：私
日本語版
クリエイティブ・コモンズ・ライセンス　表示-非営利-改変禁止

author : watashi
Japanese version
Creative Commons Attribution-NonCommercial-NoDerivs

唯一の神、唯一の存在。

神のみを追い求める。
そして、
神はいまここにある。
神は私でない私に生きている。

神は私を生かしている。
神はそこに生きている。
神はここに生きている。
神だけが生きている。

私は神に生かされている。
神は私でない私に生きている。
神だけが生きている。

私が消えるとき、
神だけが生きている。
それが本当の私です。

神が微笑んでいる。
神が為している。
神が想っている。
唯一、神が存在している。
唯一の神が、唯一存在している。

食べさせていただいてありがたい。
着させていただいてありがたい。
住まわせていただいてありがたい。
家族と愛し合って暮らさせていただいてありがたい。
近所の人々と仲良くさせていただいてありがたい。
友人と助け合いさせていただいてありがたい。
仕事させていただいてありがたい。
この国に生んでいただいてありがたい。
生かしていただいてありがたい。
愛していただいてありがたい。
すべて、神の命、神の愛、
神がすべてをしてくださっています。
神様ありがとうございます。

神様の愛により、
すべては愛し合い助け合い生かし合っています。
ありがとうございます。
出会う人皆ありがとう。
出会う人、皆、
神の愛、神の命、
聖霊の暖かな光が輝いています。
神様、ありがとうございます。

ここは、神の国、愛の国、義の国、
聖霊の国、光の国、
穂が芽吹いている。
野菜たちが輝いている。
山は豊かに微笑んでいる。
海は大らかに笑っている。
街は活気に満ち喜んでいる。

すべてのもの皆、
神を賛美し、
感謝している。

神の命が輝いている。
神の愛に満たされている。

神は、すべてを包み、すべてを愛し、
すべてを生かし、すべてを育み、
すべてを豊かに創られている。
神様、ありがとうございます。

自分で貧しくあろうとするのは愚かだ。
自分で豊になろうとするのは傲慢だ。
それは、神が為すことだ。
神は唯一豊かに溢れている。
それはあなたの内にある。
それはすべての内にある。
それはすべての内をこえ唯一存在している。

こだわりを取り去ろうとしてもとれない。
それは、神が置いているから。
こだわりを見ずに、神を見なさい。
そうすると、解き明かしてくださいます。

あなたの行くべきところは決まっています。
神が行かせ、
神が為さしめます。

唯、感謝しなさい。
神に生かされていることを。
神様、生かしていただいて、ありがとうございます。

唯、感謝してください。
神に愛されていることを。
神様、愛していただいて、ありがとうございます。

ただ、そのまま、
神を誉め讃えなさい。
神様は偉大です。

神の御技を賛美しなさい。
神様は全能です。

神の御智慧を賛美しなさい。
神様は全智です。

暖かな陽射しのなか神の眼差しを感じます。
外から内から。
それは、とけあいひとつです。
神の眼差しは暖かに満ちて包んでいます。

神は偉大です。
人は、本当に賛美できるものでなければ感謝できない。
では、真に賛美できるものとは？
神だけである。
唯ひとつ、神である。

神の偉大さに目覚めよ。
神の御技に気づけ。
神の存在に驚嘆せよ。
神は、唯一にしてすべてである。
唯、神のみが生き。
神のみが為し。
神のみが在る。
神を畏れよ。

神は偉大なり。
神様を誉め讃えさせてください。
神様へ感謝させてください。
神様ありがとうございます。

神の御前では、自分は塵ですらない。
消え去る。
神在るとき私は消えている。
神の臨在の瞬間、私は消える。

神はいつもあり永遠です。
私でない私は消えている。
本当に唯一在るのは神である。
私でない私。
唯一にしてすべてである神。
その偉大さの前に、
私は消え去り、
神だけが生きている。

神を想い、
神に生き、
神を見て、
神から見て、
神から生き、
神の意志のままに。

神から貫かれ、
心打ち砕かれ、
神だけが在る。

野も山も神が生き、
海も河も神が流れ波うっている。
そのまま神の命が溢れている。
すべてはひとつである。
唯一なる神が、
唯ひとつ生きている。

神は偉大なり。
神はすべてを創り、
すべてを為したもう。
すべてを産み、
すべてを育み、
すべてを生かし、
すべてを愛され、
すべてを赦され、
すべては、神の命、神の愛。
神様ありがとうございます。

いまここ神の国です。
神を想うとき、神を見るとき、
神から見るとき、
すべては神の国です。
すべては唯一であり、
ひとつだけですから。